

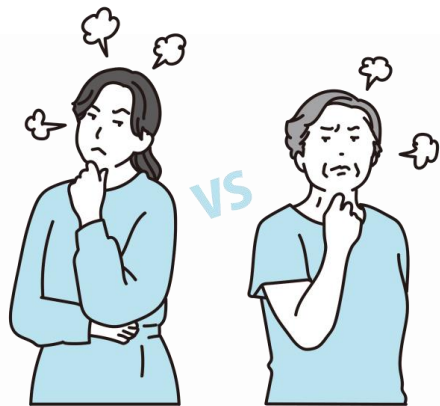
ルールとコミュニケーションで 職場の様々なリスク回避を目指す

～ルールや罰でも減らない現場リスクを組織改革で叶えた風土戦略とは～
2022.7.28



Tomorrow &
CONSULTING

代表取締役社長
大谷武史



**仲が悪い
攻撃がある
雰囲気が悪い**



**中堅や幹部など
組織が育たない**



オーバーワーク



**採用が来ない
うまくいかない**

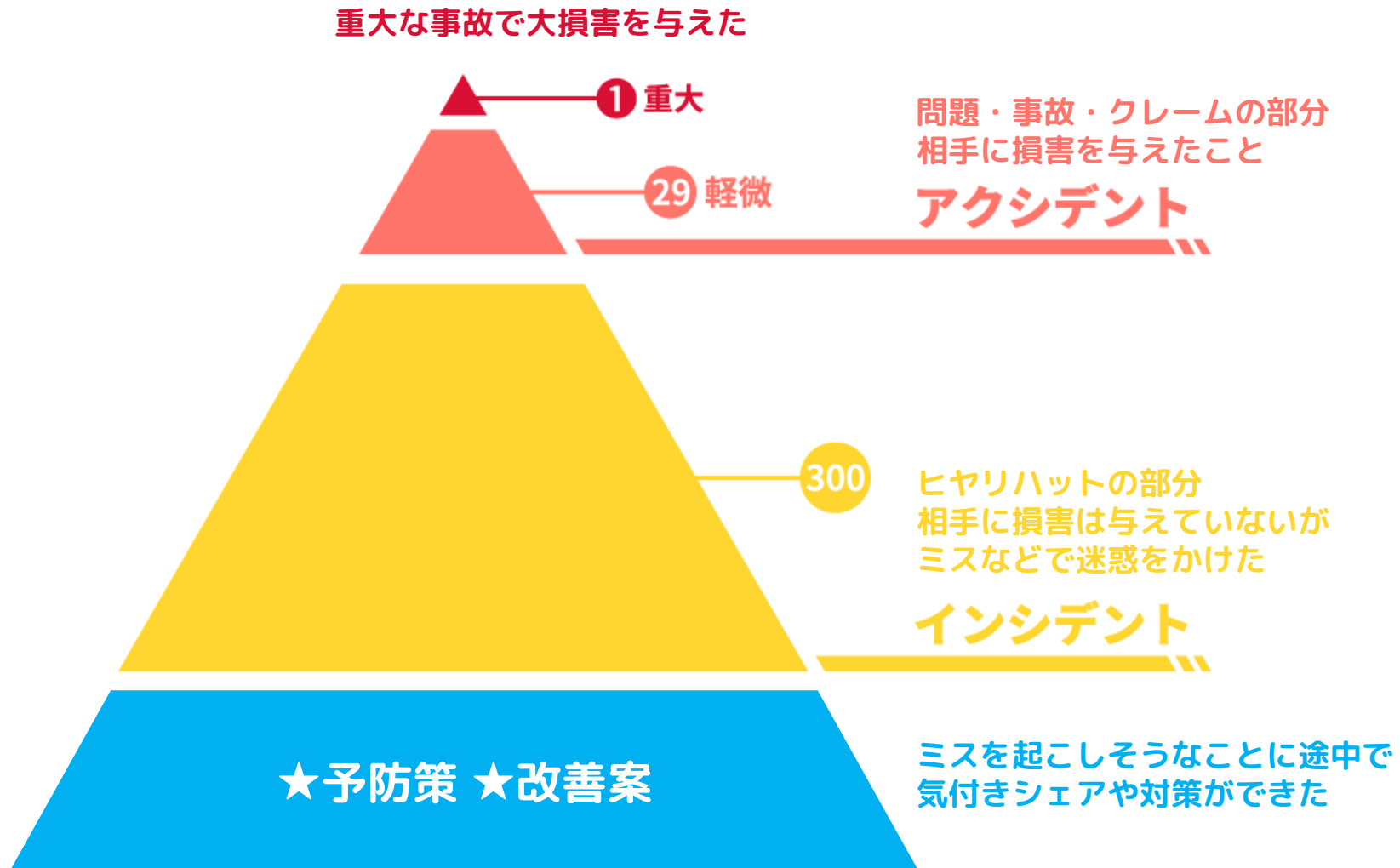


**教育できなくて
孤立する**



**離職が続く
良い人が辞める**

ハインリッヒの法則 300:29:1 重大な事故を防止するための「予防線」



素敵な職場になるコツ。

1. コミュニケーションとマナーがある
2. 方向性と価値観の統一、前向き
3. 求められている仕事分かる
4. ふりかえり改善している

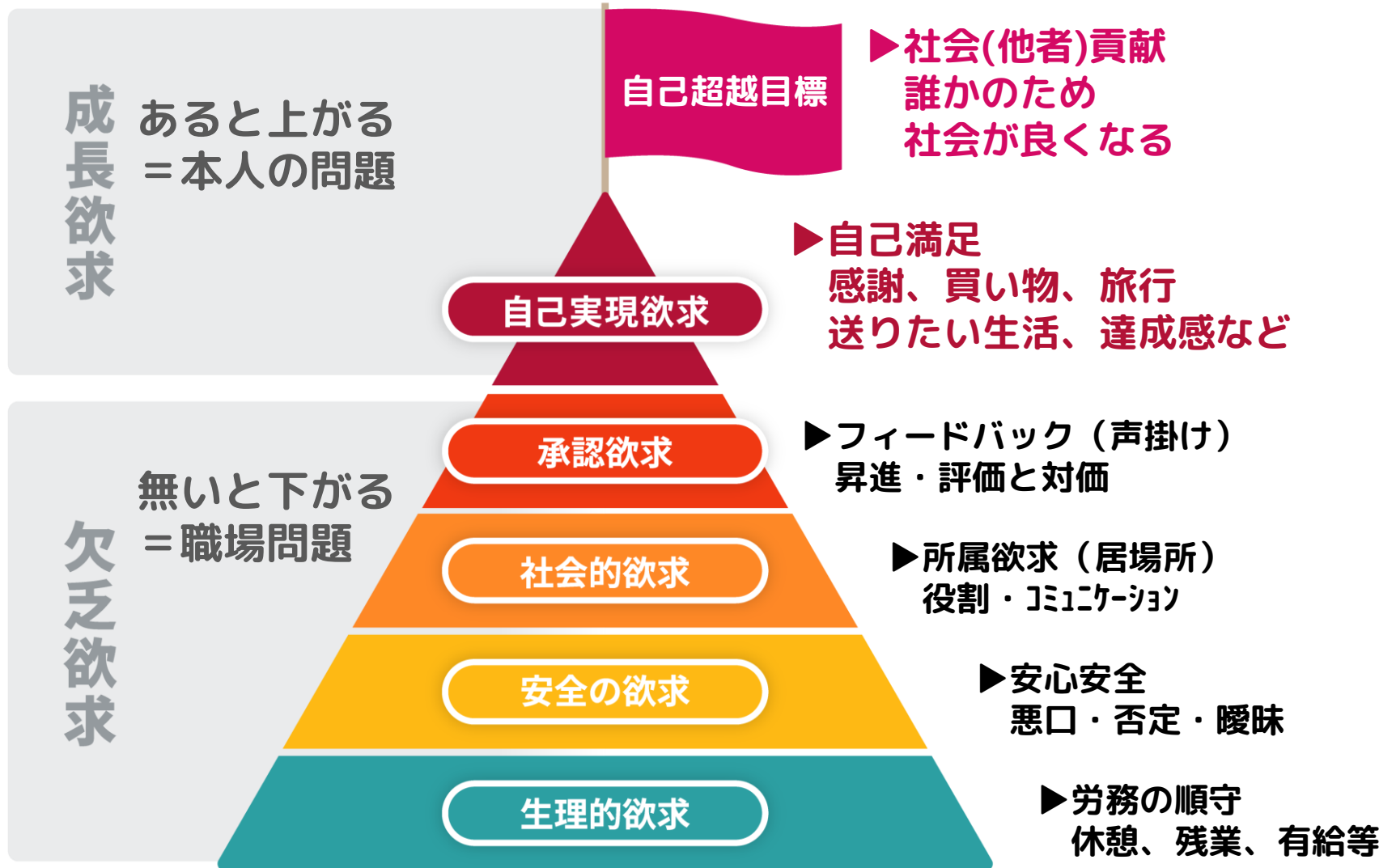
ベース理論：成功循環モデル

マサチューセッツ工科大学 ダニエル・キム教授より

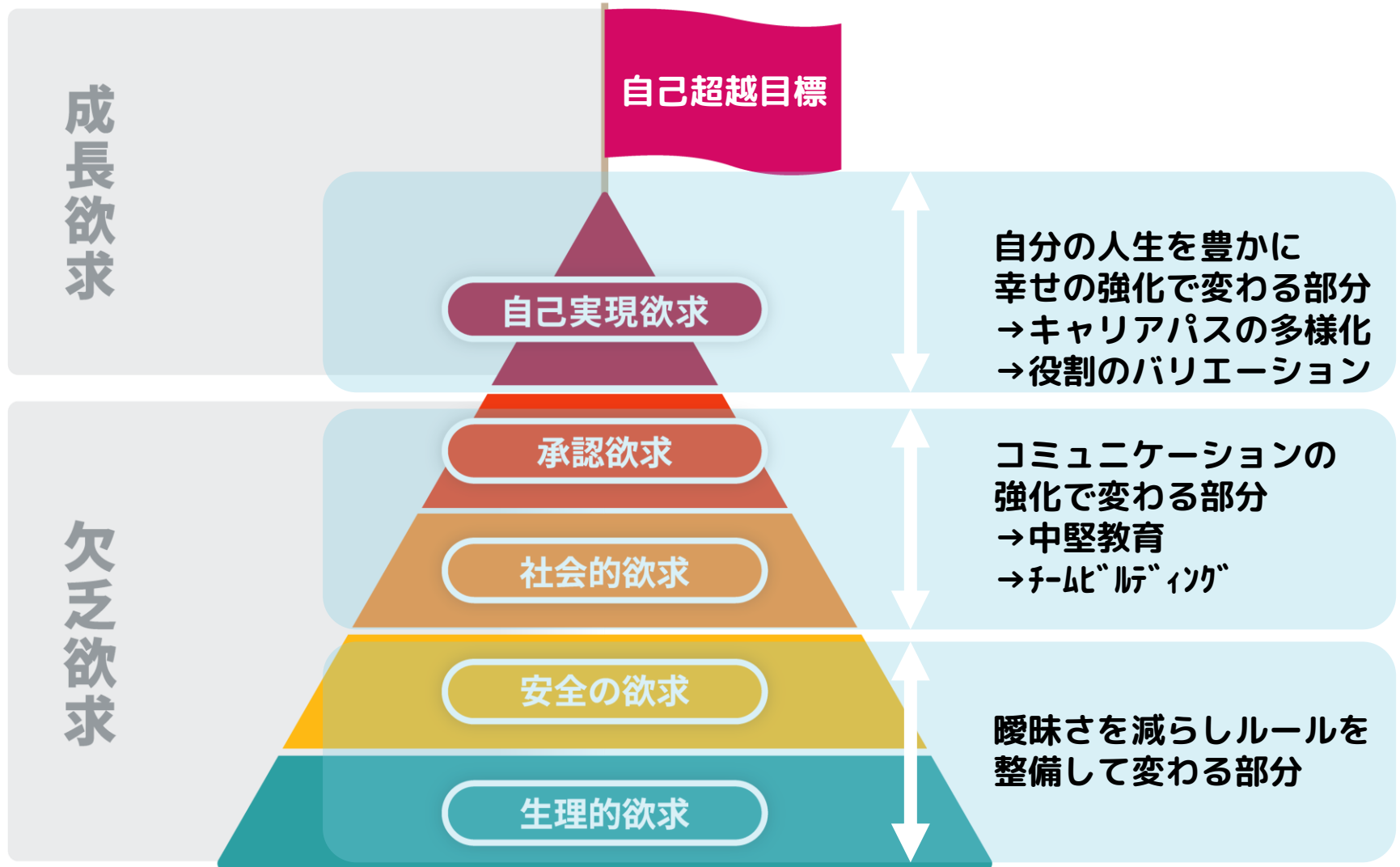
1. [関係の質] (ルールとコミュニケーション)
お互いを尊重し分かりあり
コミュニケーションがある
2. [思考の質] (フィロソフィとポジティブ)
想いが共有され助け合う思考、
前向き・当事者意識が芽生える
3. [行動の質] (役割とマニュアル)
自分の役割が分かる
求められている質や手順が分かる
4. [結果の質] (ふりかえりとフィードバック)
行動をふりかえり、次回につなげている



マズローの欲求×モチベーション理論



マズローの欲求×モチベーション理論

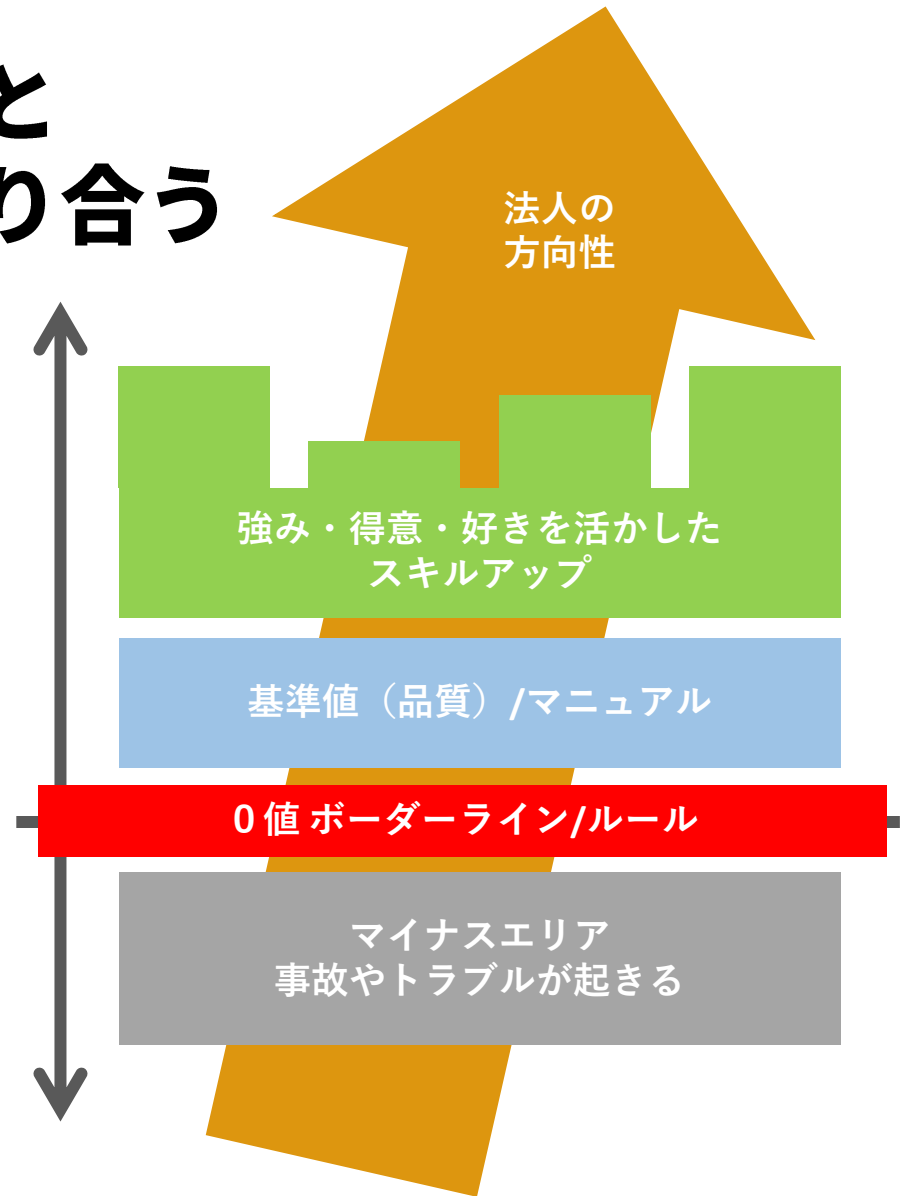


価値観は見える化しないと 自分の常識同士がぶつかり合う

きれい、早い、減った、増えた、
頑張ろう、良いサービス、常識

「**捉え方**」が実は違うから
「**揃える**」ことが大切になる

方向性と**基準**は
曖昧にするとトラブルになる。



**「分かるでしょ」が
通用しないのは本人の問題ではなく
実は社会の成長という考え。
(情報化社会と多様化)**

2004

**2008.6.9
iPhone3G**

SNS時代へ

mixi



**2009.10.15
Twitter**

**量を占める
団塊の世代の引退**



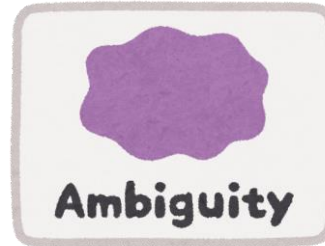
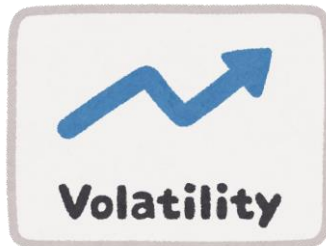
VUCA ブーカの時代

Volatility (変動性) **どんどん変わる**

Uncertainty (不確実性) **どれも当たる**

Complexity (複雑性) **色々関わってる**

Ambiguity (曖昧性) **かもしれない**



常識、ニーズ、科学、歴史の更新頻度が高い

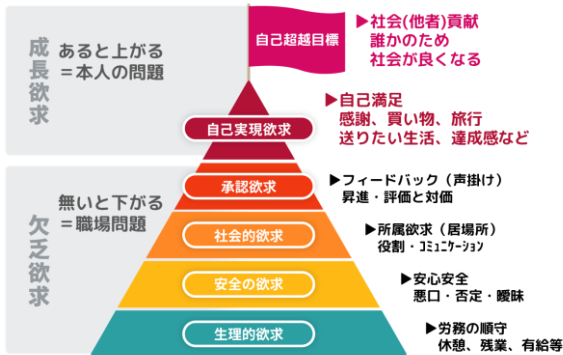
予測不能で正解のない時代

「分かるでしょ」で放置せず、教えるより揃える 仕事の「MSCの輪」

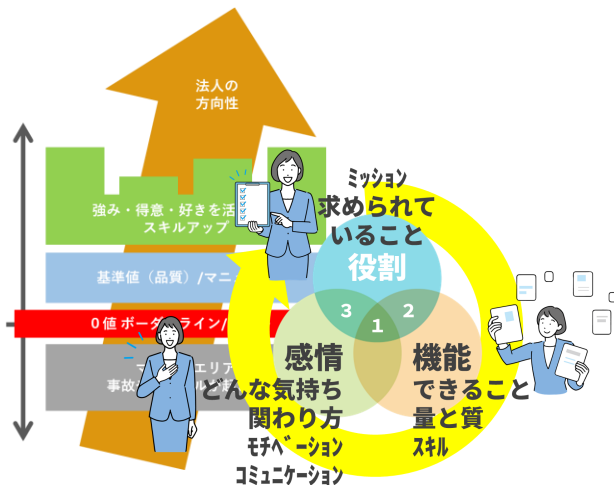




関係性→方向性→行動→結果
の順番がとてもGOOD



人は欲求を下から
満たすのがコツ。



仕事において
ルールと品質、方向性を
揃えるという発想が大切

不機嫌や悪口で職場に損害を与えない
自分勝手な理論で職場を私物化させない
その行為は**プラス**になっていきますか？
その**マイナス**は誰が支払っていますか？



仕事とは価値観の違う他人と協力して目的を達成していくこと

「仕事はプラスの集合体である」

忘れがちなことですが、時間をかけても目指す強い意志が大切



しつけの三原則

時を守り
場を清め
礼を正す

教育学者

森信三



守ってもらうために



コンディションに左右される
意識に頼らない



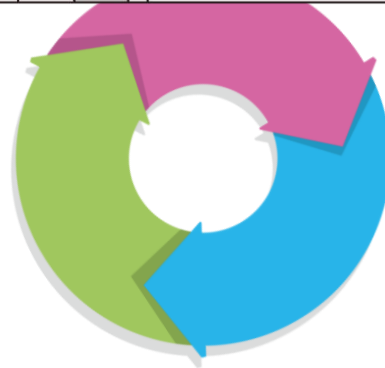
やる事が決まっている状況
仕組をつくる

守ってもらうために

目的と内容を トップが発表

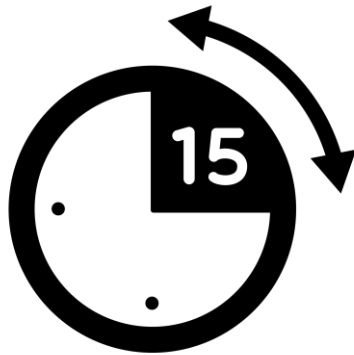


目的を軸にした面談
注意 & 感謝



掲示 リスト ITなど
確実に周知





時間

- 始まりの時間
- 終わりの時間
- かける時間

期間

- 期限を守る
- 流れを知る

過ごし方の 曖昧さを揃える



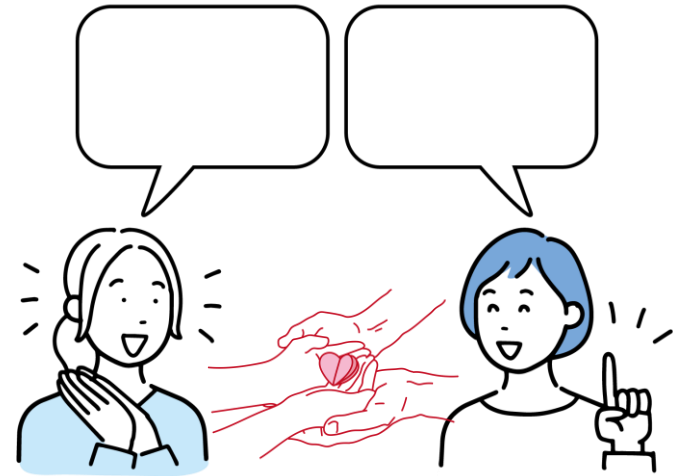
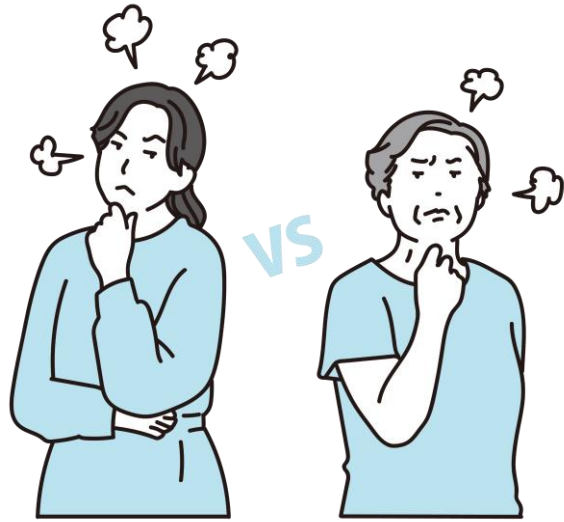
共用部を綺麗に

- 整理は定例
- 整頓の見える化
- 空間は明るく

話す場がある

- 定例会議
- 面談

言い方の 曖昧さを揃える



会話のルール

- 悪口は言わない
- 否定をしない
- 怒らない

価値観の尊重

- アサーション
- モラル会議

アサーティブコミュニケーション



職場の一面を
持とう！



がまんする・だまる

言い方がきつい・先手

ノンアサーティブ

主張しない
相手に合わせる
我慢する

アサーティブ

相手の気持ちに配慮しつつ、
自分の気持ちも話せる

アグレッシブ

自分の主張が先
ズバズバ言う
思い通りにしたい

メッセージ

私は・・・
×みんなは・・・
×～という人も

願う気持ち

～してほしい
×～すべき
×～しなさい

違いを伝える

私の考えとは違うかな
× そんなのダメだよ
否定の代わりに使う

肯定的な提案

その考えもいいね。
○○は、どう？

やらない人を放置しないために
職場の雰囲気（社風）をつくる

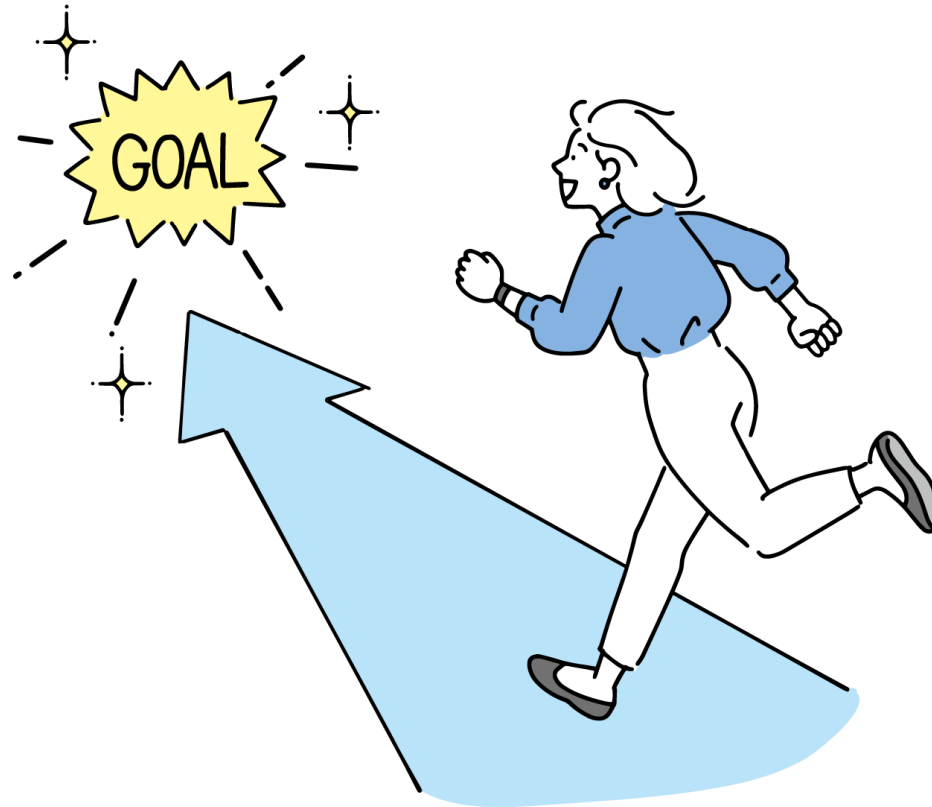


トップ通達 × 周知 × 面談

現状の介護業界は
「〇〇ができる」
機能評価ばかりで面談に工夫が必要



**職場が良くなることが
自分を良くすること
につながったら？**



稼いだお金で幸せになるのではなく 長い時間過ごす職場が豊かであれば 自然と人生も素敵になっていく！



1日の3分の1を過ごす
影響をととても受ける



職場の当たり前

・充実感・成長・モラル・姿勢など

人生の当たり前

・充実感・成長・モラル・姿勢など



人口増加時代はモノが足りず
分かりやすい物欲（お金で買える）が大切

今はモノはあふれていて
見えにくい豊かさ（人によって違う）が大切

だから
あなたが欲しいものを**顕在化**する時代

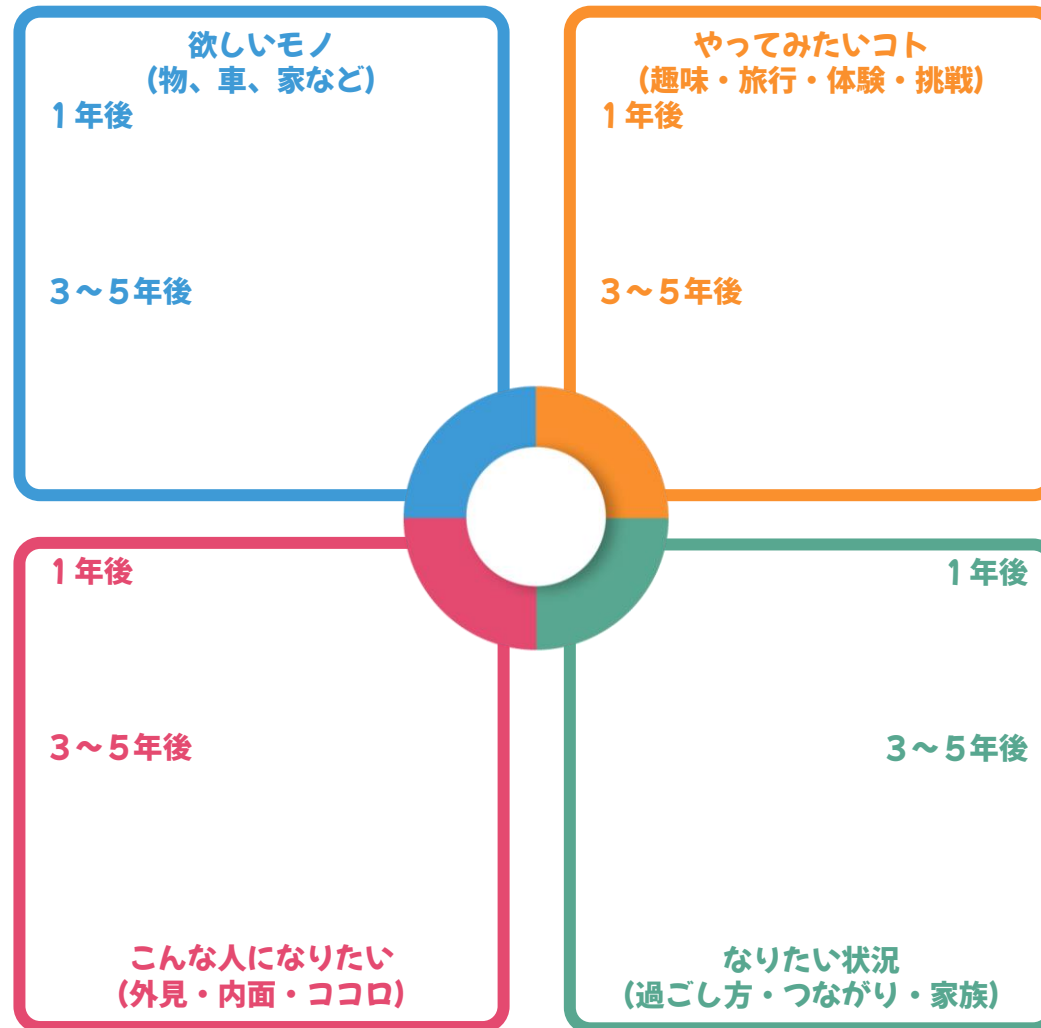
あなたの幸せとは？

+

会社のミッション

+

職場のルールチェック



欲しいモノ
(物、車、家など)

1年後

3~5年後

やってみたいコト
(趣味・旅行・体験・挑戦)

1年後

3~5年後

1年後

3~5年後

こんな人になりたい
(外見・内面・ココロ)

1年後

3~5年後

なりたい状況
(過ごし方・つながり・家族)

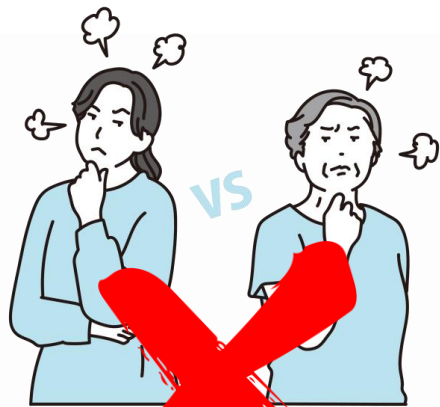
職場の雰囲気をよくしたいという
思いを常に伝え続け
議論する場を何個も設ける
急がば回れ

目的を軸にした面談
注意&感謝



曖昧さやモラルを題材
話合いの場





**仲が悪い
攻撃がある
雰囲気が悪い**



オーバーワーク



**教育できなくて
孤立する**



**中堅や幹部など
組織が育たない**



**採用が来ない
うまくいかない**



**離職が続く
良い人が辞める**

価値観の多様化時代は
職員の幸せにフォーカスした
機能と感情の育成時代へ



Tomorrow &
CONSULTING

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

従業員 10名
創立 2009年

トゥモロー&コンサルティング株式会社
〒450-0002
愛知県名古屋市中村区名駅5丁目16-17
花車ビル南館8階
TEL 052-446-7561 FAX 052-466-7562
代表取締役 大谷武史

info@tac119.com
<https://tac119.com/>

企業理念 ～自社の存在意義～

「明日も嬉しくなる社会づくりに貢献する」

明日が待ち遠しい。そんな気持ちを思い出してほしい。
明日、出来るかもしれない。明日、また会えるかもしれない。明日も同じ日が続いたらいいな。
人は明日に言い表せない豊かさがあることを知っている。
明日が待ち遠しいと思える次代をつくる存在でありたい。

事業コンセプト ～事業の中心となる考え～

「医者では無い私たちも患者を減らす」

早期発見、早期治療は患者を不幸にしない第一歩であると信じている。
人は生きていれば患う事も大なり小なりあると思う。
今の医療進歩は進んでいる。早く見つけ早く治すことが昔よりも可能になった。
その為に、私たちが出来る、病院に行くきっかけづくりや、治療に前向きになれる環境作りも大切な医療だと信じて。

人財理念 ～どのようなことを大切にするチームか？～

「人生における充実感を大切にし
互いの価値観を尊重し協力する」

行動指針 ～どのような考えで行動すべきか～

「本質と礼節、そして充実感」



医療・介護・福祉で培った独特の業界特性に合った 組織育成などについて解説している動画チャンネル



YouTubeで **IGYOUTV** で検索
下記QRコードよりアクセス



地方医療や支える介護・福祉のための経営や運営 取材記事や情報提供がメインの経営マガジン

IGYOU LAB
開業医のための医療経営マガジン



インターネットで「**いぎょうらぼ**」で検索
下記QRコードよりアクセス



代表取締役 大谷 武史



前身

「現場のたたき上げ」

衣類のリユースショップのマネージャーから会計事務所に転身し上場企業の経営企画室にて100店舗の戦略とIRを経験したのち独立。

信念

「医者では無いが患者を減らす」

医者の家庭環境が影響して自分が今まで現場で培ってきたマーケティングとチームビルディングを活かし医療機関の運営を支えることで地域の早期発見早期治療につなげ地域の健康に役に立ちたい。

「本質に向き合う」

ただ儲ければ良いという発想ではなく本当に必要としている事に着目。固定概念ではなく人生の充実感に向き合い心の豊かさを大切にする。

専門性

「愛知淑徳大学 ビジネス学科 研究室保有 非常勤講師」2021.3迄

チームビルディングが与える生産性について研究するゼミを保有。未来を創るのは教育も大切だと感じ学生に対して未来への希望を高める授業を意識して行う。高校や中学校への講演も毎年行っています。



中小企業庁に登録した専門家として全国の医療機関を支援。旧ミラサポ時代では実績回数83回、特に銀行からの紹介が90%を超え派遣先の評価は4.8/5.0と高評価、申請機関からの評価は5.0/5.0と最高得点を維持している。